

## 「専門看護師・認定看護師の同行訪問」のご紹介

病院への通院が困難で訪問看護サービスを受けている利用者さんが、訪問看護ステーション内だけでは解決が難しい症例が発生した場合に、市民病院から専門の知識・技術を身につけた専門看護師や認定看護師が訪問看護師と同行して訪問することができます。

私たちが一緒に訪問します！

### 自宅での療養中に次のような困りごとはありませんか？

じょくそう

- 「褥瘡(床ずれ)がひどい状態で手当が大変」
- 「ストーマ(人工肛門)の装具が合わずに、頻回に漏れてしまう」
- 「がんの痛みのコントロールが難しい」
- 「抗がん剤の副作用があり、日常生活に支障がある」
- 「自宅での看取りを考えているが不安」など

例えば、褥瘡がひどい状態でお困りの場合は、実際の手当の方法や寝ている姿勢を見せていただきます。がんの痛みがある方には「どこに」「どんな痛み」が「どんな時」に「どの程度」あるのか、痛み止めの効果についてお話を聞きます。抗がん剤治療の副作用や自宅での日常生活に支障がある場合は、苦痛な症状と実際にどのようなところに支障があるのか確認します。

その上で、専門分野の看護師の視点から「褥瘡のより良い手当の方法や寝る姿勢」、「痛み止めの効果的な使い方や、痛みを緩和させるケアの方法」、「抗がん剤治療の副作用の対処方法や日常生活上での工夫」といった解決方法を提案します。

患者さんやご家族と相談しながら、困っている事に対して、訪問看護師・在宅医療を提供する医師と一緒に支援します。



(上段左から)

がん化学療法看護認定看護師 おおはし きよみ 大橋希代美

がん性疼痛看護認定看護師 こがわ なおみ 小川直美

がん看護専門看護師・皮膚排泄ケア認定看護師 もり かつこ 森 香津子

(下段左から)

がん化学療法看護認定看護師 やまだ じゅんこ 山田純子

訪問看護認定看護師 たなか ようこ 田中陽子

皮膚排泄ケア認定看護師 ひびの あやか 日比野綾香

## よくあるご質問を紹介します

Q.訪問介護(ホームヘルパー)とはどのような違いがありますか？

A.ホームヘルパーは、生活に関連した家事のサポートや体拭き・お風呂等の手助けを行います。訪問看護は専門的な知識と技術により、入院中に行われていた治療や看護を継続していきます。そして、その方が病気を抱えていても豊かな生活を送る事ができるよう支援します。

Q.どうしたら訪問看護を利用することができますか？

A.かかりつけの医師の許可(訪問看護指示書)があれば利用可能です。ケアマネジャーまたは訪問看護ステーションに直接お問い合わせいただいても対応できます。

Q.いつでも訪問してもらえますか？

A.市内にはいくつかの訪問看護ステーションがありますが、当院では365日24時間体制でいつでも相談を受け、対応できるように努めています。

3回にわたり、市民病院で働いている専門・認定看護師について紹介してきました。看護師は、患者さんやそのご家族にとってよりよい看護を提供できるよう絶えず学び続けています。支援を必要としている方に寄り添い、1人ひとりを尊重した看護の提供に努めています。

市政のひろば9月号(5ページ、3~4行目)に、誤りがありましたので、お詫びして訂正します。

正 …顔が歪む、高次脳機能障害など… 誤 …顔が歪むといった高次脳機能障害など…



専門・認定看護師の  
紹介ページはこちら  
のQRコードをご利用ください